

ま ち の 話 題

豊岡

豊岡市民プラザ・演劇ファクトリー 近づく本公演 舞台稽古に熱



▲張り詰めた緊張感の中で進められる舞台稽古。出演者たちの気持ちが伝わってくる

演劇ファクトリーは、基礎と舞台実習を経て、オリジナル作品の上演に取り組む、豊岡市民プラザの市民参加創造事業です。

今回で3回目となる本企画は、「陸尽海始」(ここに陸つき海はじまる)と題した演劇が行われる予定で、幕末に国を想う志士たちのさまざまな人間模様が描かれています。練習会場の豊岡市民プラザでは、3月24・25日の公演に向け、舞台稽古にも熱が入ってきています。出演者の石森良二さん(下陰地区)は、「感動を与えられる演劇ができるよう必死に頑張っています」とコメント。皆さん、ぜひ、この市民手づくりの演劇を生で観賞してください。

城崎

城崎町湯島財産区

4月から城崎温泉外湯の 割引市民入浴券を発行

城崎町湯島財産区では、市民の福祉増進と地域間交流の推進を図るため、4月から、新たに城崎温泉外湯を対象とした割引市民入浴券を発行することになりました。

対象は、城崎地域の住民を除く豊岡市民で、本券を使用すれば御所の湯・さとの湯・一の湯・地藏湯・鴻の湯・まんだら湯・柳湯が、大人(中学生以上)400円、子ども(5歳以下小学生)200円で利用できます。

本券は、4月2日(月)から城崎総合支所温泉課(さとの湯事務所)で販売されます(10枚綴りの一括販売、購入の際には個人ごとに免許証、保険証など身分を証明するものが必要)。ぜひ、市民の皆さん、利用ください。



▲4月から、割引市民入浴券が利用できる城崎温泉の外湯。特に、御所の湯とさとの湯はこの券を利用すると入浴料が半額になる

竹野

竹野ミニバスケットボールクラブ が県大会で準優勝



▲全国大会出場という但馬初の快挙を果たした竹野ミニバスケットボールクラブのメンバー

但馬初の全国大会出場権を獲得

竹野ミニバスケットボールクラブ(男子)が、1月に開催された県大会で準優勝を果たし、3月27日、千葉県で開催される「第38回全国ミニバスケットボール大会」(出場チーム 男子48チーム)に出場することが決まりました。但馬地区の男子チームが全国大会に出場するのは初めてのことで、選手はもちろん、保護者や地域の応援団は大いに盛り上がっています。同チームキャプテンの向井惇也くん(竹野6年)は「全国大会で決勝トーナメントに出場できるよう、より一層練習に励みます」。市民の皆さん、初の大舞台に立つ子どもたちに温かい声援をお願いします。

まちの情報などがありましたら、秘書広報課広報聴係までご連絡ください。

日高

ソフトボールクリニック

トップレベルの指導に

大満足

2月3・4日の2日間、県立但馬ドームでソフトボールの実技講習会「ソフトボールクリニック」が開催されました。

指導者には強豪の園田学園女子大学ソフトボール部の皆さんを迎え、初日は、小・中学生を対象にキャッチボールやゴロ捕球を的確に行うための体づくりを中心とした実技講習が、2日目は、高校生・一般の方を対象に、バッティング、ノックの実技講習が行われました。

講習に参加した西岡由貴さん（日高東中2年）は、「トップレベルの練習を受けることができてとても楽しかったです。私たちの練習に生かすヒントを得ることができました」と満足そうに話していました。



▲園田学園女子大学ソフトボール部の練習方法を体験した参加者たちは、基礎体力づくりの大切さを学んだ

出石

第1回出石地域親善綱引大会

腰を落として

よいしょーよいしょー！



▲大観衆の中、一生懸命に綱を引っ張る参加チーム（混合の部）

2月4日、出石B&G海洋センター体育館で、第1回出石地域親善綱引大会が開催されました。

旧出石町時代から数えて21回目となる今大会には、4部門に地域や職場の仲間などで結成された28チームが参加しました。

当日は、盛大な歓声が送られる中、各チームは、練習の成果を十分に発揮しようと、心一つにして綱を引っ張り、レベルの高い真剣勝負を繰り広げました。

結果は、男子の部、女子の部は伊豆チーム、混合の部は宮内チーム、小学生の部は寺坂チームがそれぞれ優勝を果たしました。

但東

炭焼き体験

こつやこつ

炭ができるんだ

2月11日、但東町小谷地区で同地区の営農組合が地元の親子16人を招待し、炭焼き体験を行いました。

これは、同組合が昨年8月に間伐材の有効活用のために造った炭焼き釜（直径約2メートル、高さ約1・3メートルの楕円形）を、地元住民にも利用してもらおうと実施したものです。

当日、参加者は炭の作り方を学んだ後、長さ約1メートルのクヌギなどの原木を釜の中にいっばいに詰め込み、火入れを行いました。4日後には、窯出しが行われ、立派にでき上がった炭が参加者にことづけられました。



▲参加者に原木が炭になるまでの工程を説明する小谷営農組合長の坂岡政昭さん